



# ハッピーリリー 岡村通信



Vol. 40 2021. 10

川口市の花は鉄砲ユリです  
皆様と「住んでよかった。これからも住み続けたい」と  
思える幸せなまちをつくりたいとおもいます。

皆様いかがお過ごしでしょうか。あっという間に過ごしやすい季節になりましたね。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の収束が見えず医療・福祉に携わる皆様のご尽力に感謝いたします。それぞれができる感染予防対策を引続き行ってまいりましょう。

## デルタ株感染拡大に関する緊急要望を提出

新型コロナウイルスの新規陽性者は増加の一途をたどり、重症者も増え、医療体制も逼迫し、入院や宿泊療養もままならず、自宅療養者が悪化しても入院できず、死亡する事例も発生してしまいました。様々な県の施策を総動員し、県民の命を守ることができるよう「新型コロナウイルス デルタ株感染拡大に関する緊急要望」全27項目を9月6日に所属会派・無所属県民会議から大野元裕知事に提出しました。要望内容を一部抜粋しご報告いたします。

### <医療体制>

- ◆抗体カクテル療法の実施医療機関を増やすこと。またより多くの外来で対応できるよう支援すること
- ◆医療機関等が独自に酸素ステーションを設置する取組について、県として財政支援を行うこと
- ◆中等症専用の臨時仮設医療施設を増設すること

### <教育局関係>

- ◆県教育委員会として、県立学校及び県内市町村立学校で働く教職員のワクチン接種状況を把握し、接種が進んでいない地域・学校のワクチン接種を推進すること
- ◆分散登校とオンライン学習の併用を行うにあたり、「学びの保障」「出欠席の取り扱い」「時数カウント」等の面において、各市町村教育委員会において適切に実施されているか実態を正確に把握し、児童・生徒に不利益が生じないようにすること

### <妊婦支援>

- ◆現時点で優先入院とならない37週未満のコロナ陽性の妊婦に対する緊急時の対応について、県、保健所、埼玉県周産期医療施設を中心とした県内医療機関との間で対応をあらかじめ協議すること
- ◆ワクチン接種を希望する妊婦やその家族を埼玉県ワクチン接種センターの優先接種の対象とすること

### <事業者支援>

- ◆協力支援金へのさらなる上乗せや融資に関する返済期間の延長を行うこと
- ◆温浴施設等の運営事業者に対する時短要請の徹底と独自の支援策を検討すること



引続き会派一丸となり取り組んでまいります

無所属県民会議では、**新人発掘プロジェクト**を立ち上げました。議員になりたいけれど何からやればよいかわからないといった方々を応援するプロジェクトです。8月末をもって第1期（9月～12月）は締め切りましたが、お陰様で20名近い応募がありました。

私も講師として登壇する予定ですので、参加者の皆さんにとって有意義な研修となり後押しができるようしっかり取り組みます。

また、**川口市議会議員に立候補したい**とお考えの方がいらっしゃいましたらぜひご連絡ください。共にこれからの川口市をつくっていくことのできる無所属の仲間を増やしていきたいと考えています。

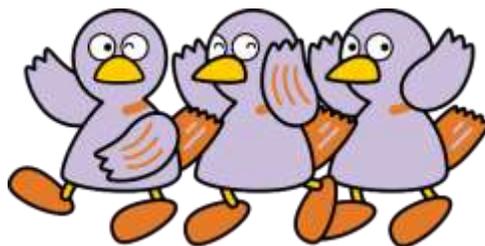
よろしく願いいたします。

令和3年6月定例会一般質問において「マスクができない方々がいるということの周知を」という質問をし、ヘルプマークの活用についても言及しました。

早速県ホームページやFacebookで周知がなされました。これまでにない反響があったとのことでした。

### ～ヘルプマーク～

外見からわからない障がい等があり援助や配慮を必要としていることを知らせるマーク



管理事務所や礼拝堂等が老朽化しており、運営に関しても今後検討が必要となる川口市立安行霊園の視察に最上市議と行きました。

墓地は284区画あり、ほぼ空きがないとのことでした。



旧芝川サイクリングロードで鳩へのエサあげにより糞の被害もあり困っているとのことをお声をいただきました。現場を確認に行き、担当課に注意喚起の看板を設置していただきました。公共の場ですので、多くの皆さんが気持ちよく利用できるようご協力お願いいたします。

## インターン生を受入れました

若者の投票率向上を目指し活動されているNPO法人ドットジェイピーよりご紹介いただき、大学が夏休みの2ヵ月間インターン生と共に活動しました。とても勉強熱心でしたし、柔軟な発想に刺激を受けました。以下インターン生の感想になります。

約二ヵ月間岡村議員の元でインターンシップをさせて頂きました。具体的な活動としてポスター貼りや施設訪問、勉強会の参加等を行いました。また他の市議選挙のお手伝いなど普段の学生生活ではなかなか出来ない、貴重な経験もたくさんさせて頂きました。

インターンシップを通して、政治をより身近に感じるようになりました。今までは“政治”や“議員”と聞くと、難しくどこか他人事のように感じていました。しかし想像以上に身近なものだと気づきました。私たちの周りには多くの制度や支援策がありますが、その一つ一つが議員の方々、県や市の職員の皆さんの尽力によるものだと改めて気づかされました。一大学生として政治に関わっていくために、まずは関心を持って知るという事が大切だと思いました。選挙が最も直接的に政治に参加できる機会であると思いますがそれ以外でも、国や自分の住んでいる地域でどのような政策が行われているのか、そしてそれに対して自分なりの考えを持つことで政治に参加していきたいと思えます。

今回学んだことをしっかりと今後の学校生活に活かしていきたいです。岡村議員、本当にありがとうございました。



ポスター貼り



県庁での勉強会